

令和3年度 公共事業再評価調書

(区分) **国補**・県単

1. 事業説明シート

事業名	林道事業 [森林居住環境整備事業 (国補)]		事業箇所	富士川町小室～富士川町平林	地区名	林道足馴峠線	事業主体	山梨県																																																
計画期間	当初計画	現計画	変更計画		(2) 評価項目 [事業を巡る社会経済情勢等の変化] (今回の再評価で変更がある場合、変更事項を説明するために必要な内容)																																																			
	H9～H30	H9～R5	H9～R10																																																					
総事業費	5,775 百万円	5,553 百万円	5,553 百万円		<p>①地域・住民の意向状況</p> <p>○富士川町：本林道により、利用区域となる町内西部の広域な森林地帯の整備が促進される。また、本林道が丸山林道と接続することで、観光ルートとしての利用も期待できることから、早期完成を強く望んでいる。</p> <p>○早川町：本林道により、間伐等の森林整備が促進され、湯島～西山地区上流部の水源涵養等の公益的機能の維持増進が図られる。また、災害時には富士川町への迂回路としての活用も期待できることから、事業の促進を強く望んでいる。</p> <p>②産業・経済情勢</p> <p>利用区域における森林資源が充実するとともに、新たな供給先も整備されており、森林資源の循環利用による林業・木材産業の成長産業化が期待されている。</p> <p>③国等の方針</p> <p>平成28年度に策定された森林林業基本計画では、令和7年度の国産材供給目標量を平成26年度比166%にあたる40百万m³とし、目標達成に向け、路網と高性能林業機械を組み合わせた効率的な作業システムの構築等、林業の生産性の向上を推進することとしている。</p> <p>④上位計画・関連事業計画等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・富士川中流域地域森林計画 (令和2～令和11年度) ・第4次県有林管理計画 (令和3～令和12年度) ・やまなし森林整備・林業成長産業化推進プラン (令和2～令和11年度) ・山梨県林内路網整備計画 (令和2～令和11年度) ・山梨県社会資本整備重点計画 (令和2～令和9年度) <p>⑤自然環境条件等 なし</p> <p>⑥その他 なし</p>																																																			
(1) 事業の概要																																																								
<p>①事業目的及び効果</p> <p>本路線は、富士川町小室と平林を結ぶ全長21.8kmの森林基幹道であり、利用区域(1,652ha)のうち90%に当たる1,480haが県有林である。林況は、ヒノキ、カラマツを中心とした人工林が67% (1,100ha) を占め、現在、人工林の90% (985ha) が10年齢以上に達しており、利用期を迎えた資源が充実している。</p> <p>当該森林が位置する峡南地域では、県内初となる大型合板工場(身延町)の稼働(令和元年)や、木質バイオマス発電施設(南部町)の運転開始(令和3年度)等、これまでの市場への出材に加え、木材の新たな供給先となる施設整備が進んでいる。</p> <p>当該計画による森林基幹道と合わせ、林業専用道や森林作業道等の路網を整備することで、充実した森林資源の安定的な供給や施業の低コスト化、木材の供給先への運搬距離短縮による経費削減、主伐後の再造林の確保が図られ、森林資源の循環利用による林業の成長産業化の推進につながる。</p> <p>また、山梨百名山の「源氏山」、「櫛形山」等へのアクセスが向上することから、観光利用が見込まれるほか、豪雨等により地域の生活道が被災した際には、早川町から富士川町への迂回路としても機能する。</p> <p>(事前評価未実施)</p> <p><input type="checkbox"/> 主要目標 ○森林整備の効率化</p> <p><input type="checkbox"/> 副次目標 ー</p> <p><input type="checkbox"/> 副次効果 ○アクセス機能の維持</p> <p>○防火帯・延焼遮断帯の確保</p> <p>○リサイクルの推進</p>																																																								
<p>②事業概要</p> <p>森林基幹道開設</p> <p>現計画 延長 21,800m 幅員 4.0m</p>																																																								
<p>③全体計画</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>令和2年度まで</th> <th>令和3年度 (評価実施年度)</th> <th>令和4年度以降</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">現計画</td> <td>工事内容</td> <td>林道開設 L=20,549m</td> <td>林道開設 L=450m</td> <td>林道開設 L=801m</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>4,704 百万円</td> <td>306 百万円</td> <td>543 百万円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">変更計画</td> <td>工事内容</td> <td>林道開設 L=19,110m</td> <td>林道開設 L=90m</td> <td>林道開設 L=2,600m</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>4,113 百万円</td> <td>50 百万円</td> <td>1,390 百万円</td> </tr> </tbody> </table> <p>※現計画欄は計画値、変更計画欄は前年度までは実績値、当年度以降は計画値を記入。</p>									令和2年度まで	令和3年度 (評価実施年度)	令和4年度以降	現計画	工事内容	林道開設 L=20,549m	林道開設 L=450m	林道開設 L=801m	事業費	4,704 百万円	306 百万円	543 百万円	変更計画	工事内容	林道開設 L=19,110m	林道開設 L=90m	林道開設 L=2,600m	事業費	4,113 百万円	50 百万円	1,390 百万円																											
		令和2年度まで	令和3年度 (評価実施年度)	令和4年度以降																																																				
現計画	工事内容	林道開設 L=20,549m	林道開設 L=450m	林道開設 L=801m																																																				
	事業費	4,704 百万円	306 百万円	543 百万円																																																				
変更計画	工事内容	林道開設 L=19,110m	林道開設 L=90m	林道開設 L=2,600m																																																				
	事業費	4,113 百万円	50 百万円	1,390 百万円																																																				
<p>④特記事項 (関連事業概要等)</p> <p>なし</p>																																																								
<p>⑤これまでの評価状況 (平成28年度再評価)</p> <p>事業実施にあたっては、時間管理を徹底し、見直し案のとおり令和5年度の完成に努められた。</p>																																																								
(3) 評価項目 [評価時点の費用対効果分析]																																																								
<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>着手時点</th> <th>再評価時点</th> <th>変更計画時点</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総事業費</td> <td>5,775百万円</td> <td>5,553 百万円</td> <td>5,553 百万円</td> </tr> <tr> <td>工期</td> <td>H9～H30</td> <td>H9～R5</td> <td>H9～R10</td> </tr> <tr> <td rowspan="10">経済効率性</td> <td>評価基準年</td> <td>H8</td> <td>H28</td> <td>R3</td> </tr> <tr> <td>費用</td> <td>ー 百万円</td> <td>7,364 百万円</td> <td>8,577 百万円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">建設費</td> <td>ー 百万円</td> <td>7,274 百万円</td> <td>8,411 百万円</td> </tr> <tr> <td>維持管理費</td> <td>ー 百万円</td> <td>90 百万円</td> <td>166 百万円</td> </tr> <tr> <td>便益</td> <td>ー 百万円</td> <td>7,972 百万円</td> <td>9,319 百万円</td> </tr> <tr> <td>木材生産</td> <td>ー 百万円</td> <td>4,299 百万円</td> <td>5,158 百万円</td> </tr> <tr> <td>森林整備</td> <td>ー 百万円</td> <td>2,083 百万円</td> <td>2,459 百万円</td> </tr> <tr> <td>災害軽減</td> <td>ー 百万円</td> <td>1,320 百万円</td> <td>1,396 百万円</td> </tr> <tr> <td>その他※</td> <td>ー 百万円</td> <td>270 百万円</td> <td>306 百万円</td> </tr> <tr> <td>B/C</td> <td>未算出</td> <td>1.08</td> <td>1.09</td> </tr> </tbody> </table> <p>費用便益比 (B/C) は1.0を超えており、経済効率性は確保されている。</p> <p>※その他は、森林の総合利用便益、一般交通便益ほか</p>				項目	着手時点	再評価時点	変更計画時点	総事業費	5,775百万円	5,553 百万円	5,553 百万円	工期	H9～H30	H9～R5	H9～R10	経済効率性	評価基準年	H8	H28	R3	費用	ー 百万円	7,364 百万円	8,577 百万円	建設費	ー 百万円	7,274 百万円	8,411 百万円	維持管理費	ー 百万円	90 百万円	166 百万円	便益	ー 百万円	7,972 百万円	9,319 百万円	木材生産	ー 百万円	4,299 百万円	5,158 百万円	森林整備	ー 百万円	2,083 百万円	2,459 百万円	災害軽減	ー 百万円	1,320 百万円	1,396 百万円	その他※	ー 百万円	270 百万円	306 百万円	B/C	未算出	1.08	1.09
項目	着手時点	再評価時点	変更計画時点																																																					
総事業費	5,775百万円	5,553 百万円	5,553 百万円																																																					
工期	H9～H30	H9～R5	H9～R10																																																					
経済効率性	評価基準年	H8	H28	R3																																																				
	費用	ー 百万円	7,364 百万円	8,577 百万円																																																				
	建設費	ー 百万円	7,274 百万円	8,411 百万円																																																				
		維持管理費	ー 百万円	90 百万円	166 百万円																																																			
	便益	ー 百万円	7,972 百万円	9,319 百万円																																																				
	木材生産	ー 百万円	4,299 百万円	5,158 百万円																																																				
	森林整備	ー 百万円	2,083 百万円	2,459 百万円																																																				
	災害軽減	ー 百万円	1,320 百万円	1,396 百万円																																																				
	その他※	ー 百万円	270 百万円	306 百万円																																																				
	B/C	未算出	1.08	1.09																																																				

2.評価シート

<p>(4) 評価項目【これまでの計画変更等の概要】</p> <p>計画区間内にある多数の山腹崩壊が拡大したことから、平成28年度再評価時にルートを見直し、計画期間及び総事業費を変更。 (平成28年度再評価) 当初：総事業費5,775百万円 延長23,100m 事業期間H9～H30 変更：総事業費5,553百万円 延長21,800m 事業期間H9～R5</p>	<p>④事業期間の変更理由及び進捗予定</p> <p>災害復旧工事等に伴い、令和3年度末の計画残延長が801mに対し、2,600mとなり、進捗に遅れが生じている。 残計画区間の地形や地質等の条件を踏まえると、本年度を含め完成までに8年を要することから、計画期間を5年延長し、令和10年度の完成を目指す。</p>															
<p>(5) 評価項目【事業進捗状況及び見込み】</p> <p>①進捗率 下表のとおり。</p>	<p>⑤今後の事業執行における留意点 なし</p>															
<p>②進捗率実績が計画と相違している理由</p> <p>令和元年の台風19号により既設区間が複数箇所にわたって被災し、災害復旧工事を行っていることから、令和2～3年度の進捗が著しく低下した。 また、急峻な地形、脆弱な地質に加え、工事施工期間中に崩落がしばしば発生するなどにより、計画どおりの開設延長が確保できなかった。 その結果、平成28～令和3年度末の計画量に対する進捗（見込み）は48%にとどまり、令和3年度末見込みの全体進捗率は、90%の計画に対し75%に低下した。</p>	<p>(6) 評価項目【環境負荷等への配慮】</p> <p>地形の変化を極力少なくする路線計画とし、切土・盛土法面において緑化による保全が見込める箇所は、在来種を配合した法面保護工による緑化を確実に実施するなど、良好な自然環境に配慮と維持に努める。</p>															
<p>③総事業費の変更内容</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="width:15%;">変更工種等</th> <th style="width:35%;">事業費増減</th> <th style="width:50%;">変更理由</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>増減</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>事業費の変更なし</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>百万円 増減</td> <td></td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>百万円 増</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	変更工種等	事業費増減	変更理由		増減			事業費の変更なし			百万円 増減		合計	百万円 増		<p>(7) 評価項目【コスト縮減の可能性】</p> <p>切土法長や路側構造物等が最小限となるよう、地形に沿って平面・縦断線形を計画する。</p>
変更工種等	事業費増減	変更理由														
	増減															
	事業費の変更なし															
	百万円 増減															
合計	百万円 増															
	<p>(8) 評価項目【代替案立案の可能性】 なし</p>															
	<p>(9) 所管部の今後の方針 継続 <u>見直し</u> 継続・その他 () (理由) 本路線は、富士川町及び早川町の県有林を始めとした森林の経営・管理に不可欠な森林基幹道であり、本路線の完成とその後の森林作業道等の整備により、充実した人工林資源の有効活用が可能となることから、計画期間を5年間延長し、事業を継続する。</p>															

○表-進捗率（事業費ベース）

算出方法：【上段】現計画の計画事業費／総事業費×100 【中段】現計画の実績事業費／総事業費×100 【下段】変更計画の計画事業費／総事業費×100

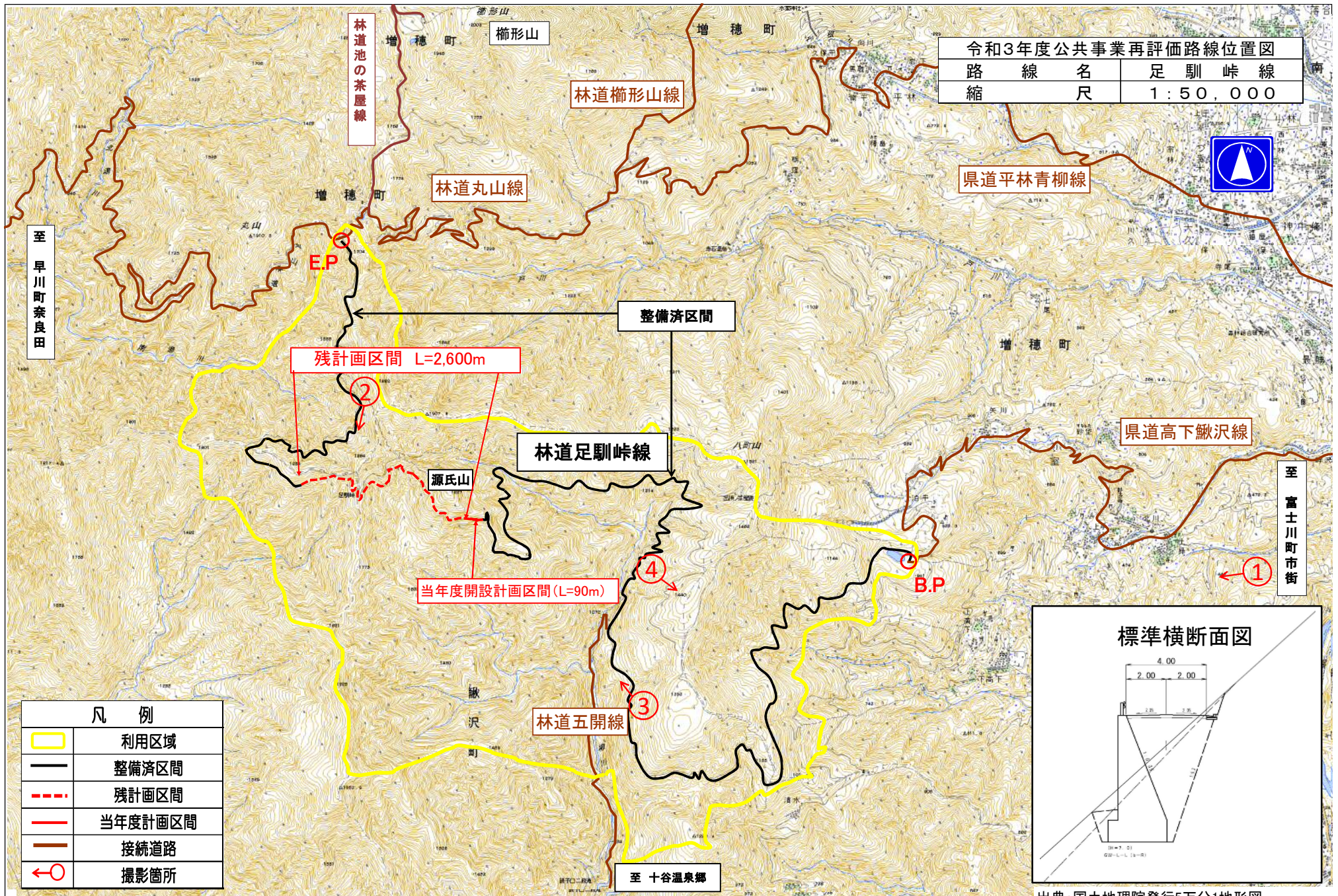
単位：%

	年度	*H23	H24	H25	H26	H27	*H28	H29	H30	R1	R2	*R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10
	現	計画	54	56	58	61	64	67	70	74	79	85	90	96	100				
実績		54	56	58	61	64	66	69	72	74	74	75							
変更計画												75	79	83	86	90	94	98	100

*事業着手年度又は評価年度

*R3年度の実績は見込み

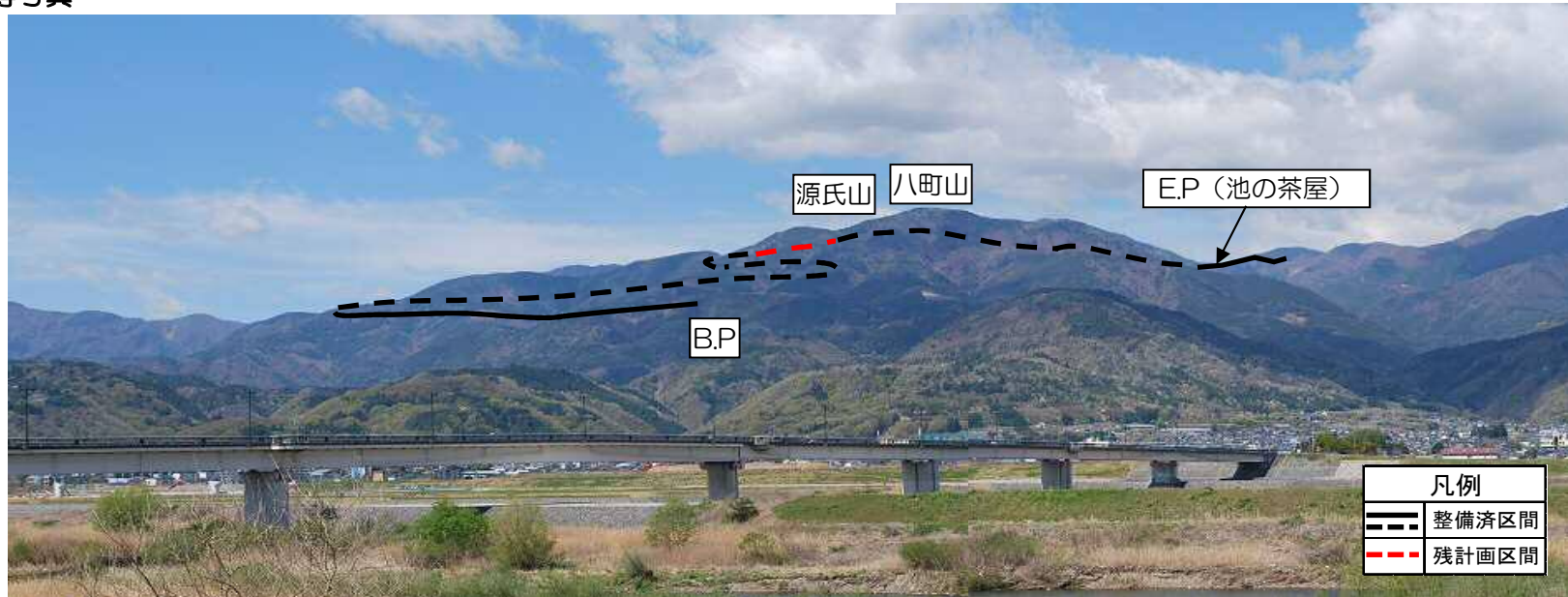
3. 添付資料シート(1)



出典：国土地理院発行5万分1地形図
電子地形図50000(国土地理院)を加工して作成

3. 添付資料シート（1）

□現況等写真



① 計画地遠景



② R1年台風19号災害被災状況



③ 林道沿線における収獲木材の搬出状況



④ 森林の状況

4. 年度別事業費内訳表（今回変更後の内容）

年度	見直し後事業費（千円）	事業概要	実績及び計画 累計延長	進捗率
H9	55,000	全体計画調査設計		
H10	158,800	林道開設工 L=622m	622	3%
H11	250,000	林道開設工 L=1,120m	1,742	8%
H12	260,000	林道開設工 L=880m	2,622	12%
H13	259,000	林道開設工 L=862m	3,484	16%
H14	96,000	林道開設工 L=294m	3,778	17%
H15	200,000	林道開設工 L=860m	4,638	21%
H16	120,000	林道開設工 L=448m	5,086	23%
H17	200,000	林道開設工 L=1,188m	6,274	29%
H18	180,000	林道開設工 L=764m 林道編入 L=3,997m	11,035	51%
H19	180,000	林道開設工 L=757m	11,792	54%
H20	265,800	林道開設工 L=908m	12,700	58%
H21	335,500	林道開設工 L=1,436m	14,136	65%
H22	272,500	林道開設工 L=1,211m	15,347	70%
H23	139,000	林道開設工 L=292m	15,639	72%
H24	159,500	林道開設工 L=441m	16,080	74%
H25	106,000	林道開設工 L=343m	16,423	75%
H26	140,000	林道開設工 L=494m	16,917	78%
H27	162,710	林道開設工 L=671m	17,588	81%
H28	141,089	林道開設工 L=516m	18,104	83%
H29	141,174	林道開設工 L=553m	18,657	86%
H30	148,980	林道開設工 L=139m	18,796	86%
R1	141,530	林道開設工 L=314m	19,110	88%
R2	0	林道開設工 L=0m	19,110	88%
R3	50,094	林道開設工 L=90m	19,200	88%
R4	210,000	林道開設工 L=400m	19,600	90%
R5	210,000	林道開設工 L=400m	20,000	92%
R6	210,000	林道開設工 L=400m	20,400	94%
R7	210,000	林道開設工 L=400m	20,800	95%
R8	210,000	林道開設工 L=400m	21,200	97%
R9	210,000	林道開設工 L=400m	21,600	99%
R10	130,323	林道開設工 L=200m	21,800	100%
合計	5,553,000	林道開設工 L=17,803m 林道編入 L=3,997m		

全体延長 L=21,800m

※進捗率=実施延長/総延長×100